

総務文教委員会

令和3年4月8日（木）
10時00分～ 時 分
全員協議会室

【委員】 西村委員長、芦谷副委員長
三浦委員、西川委員、上野委員、永見委員、西田委員、牛尾委員

【委員外】

【議長団】

【事務局】 下間書記

【議題】

1. 【取組課題】 こどもの可能性を育む幼児教育について（委員間で協議）

(1) 公立幼稚園統合方針で示された「新たに実施を予定している保育サービス」

- ① 預かり保育
- ② 通級指導教室
- ③ 給食
- ④ 通園バス

(2) 新園を建設した際、給食を自園方式にした場合にかかる経費

(3) 幼児教育センターが市へ移管された後の方針や体制、業務内容

2. その他

○次回開催 月 日（ ） 時 分 室

浜田市公立幼稚園連合 P T A
代 表 佐々田 大 輔 様

浜田市教育委員会
教育長 石 本 一 夫

平成 29 年度幼稚園教育に関する要望について（回答）

春暖の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より本市幼稚園教育につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、平成 28 年 12 月 16 日付けで貴会から要望のありました件につきまして、教育
委員会の考え方をお示しさせていただきます。
よろしく願いいたします。

記

要望 1 公立幼稚園の存続について

回答 公立幼稚園の設置につきましては、その必要性を認識しております。

現在、原井幼稚園と石見幼稚園を統合し、統合幼稚園を新設する方針を打ち
出しており、幼稚園の集約化、新たな園舎の建設により、幼稚園に係る財的・
人的資源を集中させることが可能となることから、ハード・ソフト両面から保
育環境の整備を図るとともに、統合幼稚園におきましても、引き続き、各園の
持つ伝統や特色を生かした教育ができるよう検討してまいります。

要望 2 定数の見直しとサポート教員の配置継続について

回答 定数の見直しにつきましては、幼稚園運営全般に影響することから、慎重に
判断をする必要があります。

浜田市教育委員会では、子ども一人ひとりを大切にする教育を推進すること
としており、園児数に応じてサポート教諭の加配を行うとともに、特別な支援
が必要な園児がいる学級の状況を踏まえた加配をしており、引き続き、その充
実を図ってまいります。

要望 3 保育時間の見直しと預かり保育について

回答 預かり保育につきましては、現時点では対応は困難であると考えており、統
合幼稚園の建設の際に保育環境の向上を検討していくこととしておりますの
で、その中で検討してまいります。

水曜日の保育時間の延長につきましては、課題を整理・検証し、実施に向け
た検討を行ってまいります。

要望4 給食の実施について

回答 給食の実施につきましては、完全実施には配送や施設改修等の経費が必要となり、慎重な検討が必要と考えておりますが、現行の実施回数を増加できるように配送方法等の検討を行ってまいります。

要望5 自然体験活動の継続とスクールバスの利用回数の拡大について

回答 来年度は、自然体験活動事業の充実を図ることとしており、その効果をより高めるためにもスクールバスの利用回数の増加は行いたいと考えております。

以上

浜田市公立幼稚園 P T A 連合
代 表 信 原 康 隆 様

浜田市教育委員会
教育長 石 本 一 夫

平成 30 年度幼稚園教育に関する要望について（回答）

初冬の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より本市幼稚園教育につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、平成 29 年 9 月 15 日付けで貴会から要望のありました件につきまして、教育委員会の考え方をお示しさせていただきます。
よろしく願いいたします。

記

要望 1 公立幼稚園の存続について

回答 公立幼稚園の存続につきましては、その必要性を認識しております。

現在、原井幼稚園と石見幼稚園を統合し、統合幼稚園を新設する方針を打ち出しており、幼稚園の集約化、新たな園舎の建設により、幼稚園に係る財的・人的資源を集中させることが可能となることから、ハード・ソフト両面から保育環境の整備を図るとともに、統合幼稚園におきましても、引き続き、各園の持つ伝統や特色を生かした教育ができるよう検討してまいります。

要望 2 サポート教員の継続配置について

回答 浜田市教育委員会では、子ども一人ひとりを大切にする教育を推進することとしており、園児数に応じてサポート教諭の加配を行うとともに、特別な支援が必要な園児がいる学級の状況を踏まえた加配をしており、引き続き、その充実を図ってまいります。

要望 3 定数の見直しについて

回答 定数の見直しにつきましては、幼稚園運営全般に影響することから、今後の統合幼稚園新設も踏まえ、慎重に判断をしてまいります。

要望 4 預かり保育の実施について

回答 預かり保育につきましては、現時点では対応は困難であると考えており、統合幼稚園の建設の際に保育環境の向上を検討していくこととしておりますので、その中で検討してまいります。

要望5 給食の実施について

回答 給食の実施につきましては、完全実施には配送や施設改修等の経費が必要となり、慎重な検討が必要と考えておりますが、ご要望のありました現行実施している給食の配送方法につきましては検討を行ってまいります。

要望6 自然体験活動事業及びスクールバス利用の継続について

回答 本年度において、自然体験活動事業の充実を図り、その効果をより高めるためにもスクールバスの利用回数の増加を行っており、引き続き、その充実を図ってまいります。

要望7 幼稚園への案内板設置について

回答 ご要望のありました原井幼稚園の案内看板につきましては、11月中に案内看板の設置を行いました。

なお、長浜幼稚園の案内看板につきましては、今後検討してまいります。

以上

浜田市公立幼稚園 P T A 連合
代 表 益 田 まき子 様

浜田市教育委員会
教育長 石 本 一 夫

平成 31 年度幼稚園教育に関する要望について（回答）

初冬の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より本市幼稚園教育につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、平成 30 年 9 月 12 日付けで貴会から要望のありました件につきまして、教育委員会の考え方をお示しさせていただきます。
よろしく願いいたします。

記

1 全体要望について

要望 1 公立幼稚園の存続について

回答 公立幼稚園の存続につきましては、その必要性を認識しております。

しかしながら、石見幼稚園と原井幼稚園の統合幼稚園の設置計画につきまして、今年度の原井幼稚園の園児数の著しい減少もあり、これからの公立幼稚園のあり方について、今年度浜田市が実施する子ども・子育てに関する市民実態調査結果も踏まえ、来年度にかけて検討してまいります。

要望 2 預かり保育の実施について

回答 預かり保育につきましては、今年度、1 園の幼稚園教頭及び教育委員会の主事職員が島根県教育委員会主催の研修に参加する等、研究を行っております。しかしながら、現時点では人員や費用の関係等、実施するにあたり様々な課題があり、引き続き検討してまいります。

要望 3 定数の見直しとサポート教員の継続配置について

回答 定数の見直しにつきましては、幼稚園運営全般に影響することから、今後の公立幼稚園のあり方も踏まえ、慎重に判断してまいります。サポート教員の継続配置につきましては、浜田市教育委員会の考え方として、子ども一人ひとりを大切にする教育を推進することとしており、園児数に応じてサポート教諭の加配を行うとともに、特別な支援が必要な園児がいる学級の状況を踏まえた加配をしており、引き続き、その充実を図ってまいります。

【裏面へ】

要望4 給食の実施について

回答 給食の実施につきましては、完全実施には配送や施設改修等の経費が必要となり、慎重な検討が必要と考えております。ご要望のありました配送については、現行給食センターの配送車に幼稚園分を載せる余剰スペースがないため、困難であると考えており、現行実施している配送方法でお願いしたいと考えております。

要望5 自然体験活動事業の継続及びスクールバス利用の増便について

回答 浜田市教育委員会では、幼児期における自然体験活動が重要であると考えており、この事業及び、その効果をより高めるためのスクールバスの利用回数の増加を行っておりますので、引き続き、その充実を図ってまいります。

要望6 安心・安全な環境づくりについて

回答 遊具の点検や修理につきましては、引き続き定期的に行ってまいります。
幼稚園の保育室におけるエアコン設置につきましては、浜田市の12月議会にて補正予算を計上し、議決されましたので、今年度中から設計に取り掛かり、来年度中の設置を予定しております。
また園長室のエアコン設置につきましても来年度設置を検討しております。

要望7 ホームページの開設について

回答 ご要望のありました各園のホームページの開設につきましては、浜田市ホームページにて12月に開設を行いました。

2 各園個別の要望について

要望1 掲示板の設置について

回答 要望のありました公民館等への4園合同の掲示コーナー設置につきましては、公民館等にスペースの余剰、また設置する公民館の範囲等について、研究してまいります。

要望2 プレ保育の実施について

回答 プレ保育につきましては、他市の動向も踏まえ、研究してまいります。

要望3 駐車スペースの整備について

回答 ふれあい広場の駐車場敷につきましては、国から公園として借り受けている土地であり、原則としては、幼稚園の駐車場として使用するために舗装を行うことはできません。
ただし、現在ふれあい広場利用者からも同様の要望が挙がっていることから、広場管理の観点から検討を行ってまいります。

要望4 幼稚園への誘導看板設置について

回答 ご要望のありました長浜幼稚園の案内看板につきましては、11月中に案内看板の設置を行いました。

以上

令和2年度

要 望 書

浜田市公立幼稚園 PTA 連合

浜田市教育委員会

教育長 石 本 一 夫 様

浜田市公立幼稚園3園のPTA活動に対しまして、ご理解ご支援いただきありがとうございますことに深く感謝申し上げます。

今日、社会状況が急速に変化する中で、子ども達の育ちを取り巻く環境が、子ども達の成長に様々な影響を及ぼしています。そのような中、私たち浜田市公立幼稚園3園のPTAは、それぞれの園で、子ども達が様々な活動を通して多くの感動体験を味わいのびのびと成長してくれることを願っています。

つきましては、今年度も浜田市公立幼稚園PTA連合として、右記のとおり要望をまとめました。厳しい財政状況下にあるとは思いますが、幼児教育の充実発展のためにどうかご尽力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年9月17日

浜田市公立幼稚園PTA連合

代表 浜田市立長浜幼稚園PTA会長 山 野 貴 史

浜田市立石見幼稚園PTA会長 宇 津 和 則

1 公立幼稚園の存続をお願いします。

子ども・子育て支援新制度が始まってから県内で公立幼稚園の統廃合が進んだり、こども園、幼保園へ移行したりする市町村が増えている現状です。浜田市においては、令和元年度は原井幼稚園が休園となり、今後の入園児の動向等によって、幼稚園の統廃合がさらに進んでいくのではないかと危惧しているところです。市内の公立幼稚園はどの園も、立地場所等からそれぞれの環境や規模により特色ある教育活動が行われており、公立幼稚園教育の良さを実感しております。園児数が少なくなっても是非、公立幼稚園の存続をお願いします。

なお、統合計画がある場合には、保育内容や施設設備の充実、また異校種との交流や様々な施設等へ出かけやすい場所を検討していただき、開園の進捗状況などを保護者へ早めにお知らせいただきますようお願いいたします。

2 定数の見直しと、サポート教員の配置継続をお願いします。

現在、異年齢混合クラスの定数は25人となっていますが20人にしていただきたいです。年長児と年中児の発達の差は大きく、特に年長児は小学校就学前の大切な時期です。小学校における定数は、1・2年生複式は8名、3・4年生5・6年生の複式は16名だそうです。定数の見直し可能な限り単式クラスになるよう切に願います。

また、少人数であっても支援の必要な子どもや異年齢混合クラスにサポート教員の配置をいただいていることには感謝しています。子どもたちに目が行き届き充実した保育を受けることができます。引き続きサポート教員の配置をお願いします。

3 預かり保育の実施と保育時間の見直しをお願いします。

県内で預かり保育を実施していないのは、浜田市だけだと聞いています。上の子（小中学校など）の行事や家庭の都合で14時に迎えに行けないことがあります。また、少しでも勤めたい場合も14時降園では難しいのが現状です。国の幼児教育無償化の動きもあり、ますます保育園やこども園に子どもを預ける人が多くなるのではないかと心配しています。公立幼稚園存続のためにも是非、全園での預かり保育の実施を早急にお願いします。

あわせて、年少児の14時降園（弁当日）の回数をもっと早く増やしてほしいです。14時までの保育時間に徐々に慣れさせることは良いことですが、もう少し早く回数を増やしていただきたいです。

4 給食の実施

栄養バランスの面や小学校に向けての不安や心配軽減のことも考え、幼稚園の時から給食を望みます。現在、各園単独で給食センターにお願いし、搬出入もされています。完全実施が無理であれば、できれば週1回のペースで実施をしていただくとともに、配送は給食センターから直接の配送か近隣の小中学校まで配送していただくようお願いいたします。

5 自然体験活動事業の継続とスクールバス利用の増便

平成28年度から実施していただいている自然体験活動事業により、子どもたちはこれまで以上の感動体験ができ、大きな成長につながっていることに感謝します。自然体験活動事業の継続をお願いします。この活動の移動手段として年4回利用できるスクールバスを使うことが多く、園外での他の活動に利用できないのが現状です。スクールバスの利用回数をさらに増やしていただくようお願いいたします。

6 安心・安全な環境づくり

子どもたちが安心・安全な環境の中で過ごしてくれることを望みますが園庭の遊具（砂場を含む）は、どれも年数が経過し錆等の経年劣化が激しく安全面を危惧しています。定期的に点検や修理していただくか、新しい遊具の設置や砂場の衛生管理をしていただくとともに、災害への対応や防犯等の設備についても危険がないよう点検や設置をお願いします。また、今年度のような猛暑が今後も続くと思われる。保育室だけでなく子どもたちがよく過ごす遊戯室にも是非、エアコンを設置していただくようお願いいたします。

7 ホームページの充実による積極的な情報提供

昨年度各園の状況をホームページに掲載していただきありがとうございました。しかし、市内の幼稚園や保育園のホームページと比べると、情報量やアピール度が劣るように思われます。特に転勤で浜田市や周辺地域にこられた人にとって、子どもをどの園や保育園に入園させようか迷っている時、情報だけが頼りです。是非、公立幼稚園のホームページの更なる充実を図っていただきますようお願いいたします。

浜田市公立幼稚園 P T A 連合
代 表 山 野 貴 史 様

浜田市教育委員会
教育長 石 本 一 夫

令和 2 年度幼稚園教育に関する要望について（回答）

新年の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より当市幼稚園教育につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、令和元年 9 月 17 日付けで貴会から要望のありました件につきまして、教育委員会の考え方をお示しさせていただきます。
よろしく願いいたします。

記

1 全体要望について

要望 1 公立幼稚園の存続について

回答 公立幼稚園の存続につきましては、保護者の皆さんの思い、期待は十分理解しており、それに応えるのが教育委員会の役目であると認識しております。

しかしながら、少子化の影響により、就学前の児童数は、年々減少しております。加えて、昨年度末に実施した「子ども・子育てに関するアンケート調査」結果において、今後、公立幼稚園への入園を希望する保護者も少数傾向でありました。その結果、現時点で、来年度の入園希望園児数は、3 園合わせて 10 名を切る厳しい状況となっております。

このような状況を踏まえ、統合問題を含め、公立幼稚園のあり方を固める時期に来ていると考えております。方針が決定しましたら、早い段階で報告させていただきます。

要望 2 定数の見直しとサポート教員の継続配置について

回答 定数の見直しにつきましては、幼稚園運営全般に影響することから、今後の公立幼稚園のあり方も踏まえ、慎重に判断をしております。

サポート教員の継続配置につきましては、浜田市教育委員会の考え方として、子ども一人ひとりを大切にする教育を推進することとしており、園児数に応じてサポート教諭の加配を行うとともに、特別な支援が必要な園児がいる学級の状況を踏まえた加配をしており、引き続き、その充実を図っております。

また、原井幼稚園の休園及び対象となる園児の入園がなかったため、現在開設していない特別支援学級について、来年度、石見幼稚園に設置し、受入れ体制を整えます。

【裏面へ】

要望3 預かり保育の実施と保育時間の見直しについて

回答 預かり保育につきましては、統合と併せて検討することとしており、現時点での実施は、人員や費用の関係等、様々な課題があり、困難であると考えます。
年少児の14時降園の回数を増やすことにつきましては、園児のストレスなどの負担を考慮しながら、各園と検討してまいります。

要望4 給食の実施について

回答 給食の完全実施につきましては、預かり保育同様、統合と併せての検討としており、現段階での実施は困難と考えております。
現行の配送方法で、給食回数を増やすことにつきましては、給食センター側は可能であると確認しておりますので、各園と検討してまいります。

要望5 自然体験活動事業の継続及びスクールバス利用の増便について

回答 浜田市教育委員会では、幼児期における自然体験活動が重要であると考えており、これまでに、スクールバスの利用の増便を行ってまいりましたが、これ以上の利用は、小中学校の登下校に支障をきたすことも考えられるため、ご理解いただきますようお願いいたします。

要望6 安心・安全な環境づくりについて

回答 遊具の点検結果に基づき、危険な遊具につきましては、万が一の事故等を防止するため、12月中にすべて撤去いたします。新たな遊具の設置につきましては、今後、予算の範囲内で対応してまいります。
幼稚園の遊戯室へのエアコン設置につきましては、優先順位もあり、現段階では、困難であると考えており、要望として受けたまらせていただきます。

要望7 ホームページの充実による積極的な情報提供について

回答 それぞれの園と連携を図り、充実させてまいります。

2 各園個別の要望について

要望1 焼却炉の撤去について（石見幼稚園）

回答 焼却炉の撤去につきましては、教育委員会としましても課題と認識しており、小中学校を含めた学校施設全体で検討してまいります。

要望2 教員の異動が多すぎる点について（石見幼稚園）

回答 今年度につきましては、諸般の事情から大規模な人事異動となりましたが、本来は、3年から5年サイクルの人事異動が基本であると考えております。

要望3 駐車スペースの整備について（石見幼稚園）

回答 ふれあい広場の駐車場敷につきましては、国から公園として借り受けている土地であり、原則としては、幼稚園の駐車場として使用するために舗装を行うことはでき兼ねます。ご了解ください。

要望4 美川幼稚園の存続について

回答 園児数の推移を注視し、公立幼稚園の方向性を探る中で検討してまいります。

以上

令和3年度

要 望 書

浜田市公立幼稚園 PTA 連合

浜田市教育委員会

教育長 石本 一夫 様

浜田市公立幼稚園 3 園の PTA 活動に対しまして、ご理解ご支援いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

今日、社会状況が急速に変化する中で、子供たちの育ちを取り巻く環境が、子供たちの成長に様々な影響を及ぼしています。そのような中、私たち浜田市公立幼稚園 3 園の PTA は、それぞれの園で子供たちが様々な活動を通して多くの感動体験を味わい、のびのびと成長してくれることを願っています。

つきましては、今年度も浜田市公立幼稚園 PTA 連合として、右記のとおり要望をまとめました。厳しい財政状況下にあるとは思いますが、幼児教育の充実発展のためにどうかご尽力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 2 年 9 月 16 日

浜田市公立幼稚園 PTA 連合

代表 浜田市立石見幼稚園 PTA 会長 佐々田 恵

浜田市立美川幼稚園 PTA 会長 濱見 武士

浜田市立長浜幼稚園 PTA 会長 尾崎 靖記

要 望 事 項

1 公立幼稚園の存続をお願いします。

子ども・子育て支援制度が実施されてから、県内でも公立幼稚園の統廃合や、こども園や幼保園への移行が加速しています。さらに、昨年10月からの幼児教育無償化に伴い、県内国公立幼稚園・こども園において前年度比200名を超える園児数の減少も見られます。浜田市の公立幼稚園においても、現在1園が休園中であり、将来、統廃合され1園になるのではと危惧しているところですが、浜田市公立幼稚園は、立地場所等から、それぞれの環境や規模により、特色ある教育活動が行われています。活動も充実しており、保護者からも、「通わせてよかった。」という声もよく聞かれます。このような公立幼稚園を是非存続して頂きたいと思っております。

また、今後の公立幼稚園のあり方や統合などの見直しについて、方針が決まりましたら保護者へ早めに知らせていただきますようお願いいたします。さらに、他市における園児数増加に結び付いた取り組み例なども提供していただければと、保護者も考えを出し合い、より魅力ある園運営にPTAとして協力できることと思っております。どうか、情報提供などをお願いいたします。

2 定数の見直しとサポート教員の継続配置をお願いします。

年々園児数が減少し、各園において異年齢混合学級での教育がなされています。ご存知のように年齢の発達の差は大きく、年長児にとっては、小学校入学への接続の段階であることも考えると、混合学級の基準園児数の見直しや弾力的な運用もあわせて検討していただきたいと思っております。小学校においても1・2年生複式学級は8名の定数だそうです。定数の見直しを切に願います。

また、現在異年齢混合学級や支援の必要な幼児に対し、サポート教員の配置をさせていただいていることに感謝しております。来年度もぜひ継続をお願いします。また、できれば異年齢混合学級において支援が必要な幼児が在籍する場合は混合保育と特別支援担当として2名以上の配置をお願いします。少人数であっても各園必ず一人以上のサポート教諭の配置をしていただくことを望みます。

3 預かり保育をお願いします。

県内の公立幼稚園においては預かり保育を実施していないのは浜田市だけだと聞いています。核家族化が進み、祖父母と離れている家庭では様々な理由(上の子の学校行事参加、兄弟姉妹や保護者の通院、検診時等)で預かり保育を実施していただくと安心して子育てができます。パート就労を希望する保護者にとっても、預かり保育(長期休業中も含めて)を実施していただくと大変助かります。公立幼稚園存続のためにも、預かり保育の実施を強く要望します。

4 給食の完全実施をお願いします。

給食は食育の観点から、栄養バランスの良さやメニューのバリエーションの多さ、郷土料理に触れられるなどの利点が多くあります。小学校に向けての不安や心配軽減のことも考え、完全給食の実施を望みます。

給食の配送や管理方法、必要な人員の配置などを具体的に考えて頂き、給食の完全実施もしくは現在の試食会の実施回数(月2回ペース)をより多くしていただきますようお願いいたします。また、栄養教諭の定期的な幼稚園への派遣による、園児、また保護者を対象とした食育のご指導も併せてお願いいたします。

5 自然体験活動事業の継続と体験活動・交流活動充実のためにスクールバス利用の増便をお願いします。

平成28年度から実施されている自然体験活動により、野外での活動が積極的に行われ、幼児がありのままの自然に触れる豊かな体験をさせていただいています。自然体験活動事業の継続をお願いいたします。この他にも交流活動など園外での活動がとても有意義なものになっています。現在、スクールバス利用回数上限4回の場合、貸し切りバス利用をやむなくすることになり保護者負担が多くなっている園もあります。是非、スクールバス利用回数の増をお願いいたします。

6 ホームページを充実して積極的な情報提供をお願いします。

公立幼稚園教育の魅力を積極的に情報発信していただきたいと思っております。

保護者の転勤で住む場所が決まるまでに情報収集する手段は、ほぼインターネット上のHPです。私立幼稚園や保育所はほとんどホームページが開設され、園の様子がよくわかります。ホームページを充実させることは園児数の確保にもつながります。是非、教育委員会の方で、適時公立幼稚園のホームページを更新していただき、園の様子や園庭開放状況、未就園児交流情報、アクセス情報など、より広範な情報発信をしていただくことを望みます。

7 安心・安全な環境づくりをお願いします。

園舎も古くなり、修繕が必要な箇所がそのままになっているように見受けられます。園児の安全面にも配慮し、早急に修繕を進めていただきたいです。昨年、大型遊具等が撤去されました。安全点検していただいた結果だと思っておりますが、設置計画のある鉄棒以外の遊具は設置されないのでしょうか。遊具を増やしてほしいです。予算的に難しい状況であれば運動用具などの充実を望みます。

各園入り口付近の交通安全対策(長浜幼・石見幼:進入路ミラー設置及び増設、位置調整等。美川幼:路肩白線の修繕。)をお願いします

浜田市公立幼稚園 P T A 連合
代 表 佐々田 恵 様

浜田市教育委員会
教育長 石 本 一 夫

令和 3 年度幼稚園教育に関する要望について（回答）

新年の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より本市幼稚園教育につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、令和 2 年 9 月 16 日付けで貴会から要望のありました件につきまして、教育委員会の考え方をお示しさせていただきます。
よろしく願いいたします。

記

要望 1 公立幼稚園の存続について

回答 公立幼稚園の存続につきましては、保護者の皆さんの思い、期待は十分理解しており、それに応えるのが教育委員会の役目であると認識しております。

しかしながら、全国的にも、少子化の影響により、就学前の児童数は年々減少しており、その中で、保育所や認定こども園を利用する児童数が増加傾向にあります。

このような状況を踏まえ、公立幼稚園の教育の質を維持した上で存続とするため、令和 5 年度から公立幼稚園を 1 園に統合し、幼児教育の教育力向上機関として位置づける方針を示したところです。

要望 2 定数の見直しとサポート教員の継続配置について

回答 定数の見直しにつきましては、幼稚園運営全般に影響することから、慎重に判断してまいります。

サポート教員の継続配置につきましては、浜田市教育委員会の考え方として、子ども一人ひとりを大切にする教育を推進するため必要なことと認識しています。園児数に応じてサポート教諭の加配を行うとともに、特別な支援が必要な園児がいる学級の状況を踏まえた加配もしており、引き続き、その充実を図ってまいります。

要望 3 預かり保育の実施について

回答 預かり保育につきましては、人員や費用の関係等、様々な課題があるため、統合と併せて実施することとしておりますが、可能な限り前倒しで実施できるよう検討してまいります。

要望4 給食の実施について

回答 給食の実施につきましては、預かり保育同様、統合と併せて実施できるように検討しているところです。実施日数につきましても、今後検討してまいります。

要望5 自然体験活動事業の継続及びスクールバス利用の増便について

回答 浜田市教育委員会では、幼児期における自然体験活動が重要であると考えており、これまでに、スクールバスの利用の増便を行ってまいりましたが、更なる増加については、小・中学校を含めた全体の予算の中で検討していきたいと考えております。

要望6 ホームページの充実による積極的な情報提供について

回答 浜田市ホームページにおいて、令和2年11月以降、各園が発行する地域だよりを掲載しております。

また、保護者の声、卒園者の声を掲載し、公立幼稚園の魅力を伝えております。

要望7 安心・安全な環境づくりについて

回答 園児の安全確保に関わる、緊急性の高い修繕等につきましては、引き続き随時対応してまいります。

新しい遊具につきましては、現在、長浜幼稚園へ滑り台と雲梯を設置する手続きを進めており、今年度中には完了する予定となっております。

以上